

警備システム用電源整備工事

仕 様 書

1 件 名 警備システム用電源整備工事

2 場 所 長崎県佐世保市大湯町678 陸上自衛隊相浦駐屯地
長崎県佐世保市崎辺町11番2 陸上自衛隊崎辺分屯地

3 概 要 電気設備工事

- (1) 配管工事 …… 1式
- (2) 配線工事 …… 1式
- (3) 接地工事 …… 1式
- (4) 地中管路工事 …… 1式
- (5) 土木工事 …… 1式
- (6) はつり工事 …… 1式
- (7) 撤去工事 …… 1式
- (8) 産業廃棄物処理 …… 1式

4 一般事項

- (1) 本仕様書は、陸上自衛隊相浦駐屯地及び陸上自衛隊崎辺分屯地で実施する「警備システム用電源整備工事」に適用する。
- (2) 本工事は、本仕様書及び以下による他、関係諸法規に準拠し実施するものとする。
【国土交通省大臣官房官庁営繕部監修】
公共建築（改修）工事標準仕様書（電気設備工事編）（以下「標準仕様書」という。）
【防衛省整備計画局制定】
土木工事共通仕様書（以下「共通仕様書」という。）
- (3) 本工事の実施にあたり、仕様書と図面あるいは現地においては、疑義、相違及び不明な点が生じた場合は、監督官と協議し、その指示に従うものとする。
- (4) 受注者は、工事実施にあたり諸法規を遵守するとともに、その運営及び適用は受注者の負担と責任において実施する。
- (5) 写真は、工程毎に作業前と作業完了後を撮影し、写真帳（A4）に整理して提出する。
- (6) 工事場所及び指定された場所以外の無断立ち入り及び写真撮影は禁止する。
- (7) 受注者は、関係法令に従って現場を管理し、関係者の監督及び火災・盗難等の災害防止に十分な注意を払わせるとともに、現場においては常に整理整頓を行う。
- (8) 本工事で生じた発生材のうち、監督官が指示する鉄屑等については、指定場所（駐屯地等敷地内）へ搬入し、所定の調書と共に官側へ引継ぐものとする。その他の発生材は請負者の責任において駐屯地外へ搬出し、関係法令等に従い適正に処分するものとする。
- (9) 本工事において電気及び水道を使用する場合は、受注者側で準備すること。自衛隊の電気及び水道を使用する場合は、監督官に連絡の上、各種メーターを取付け、その使用料金を徴収する。

5 特記事項

- (1) 共通事項
 - ア 本仕様書に記載する数量については、計画数量である為、施工前に計測等を行う。
 - イ 本工事にて使用する資材は、設計図に適合するものとし、すべて新品とする。

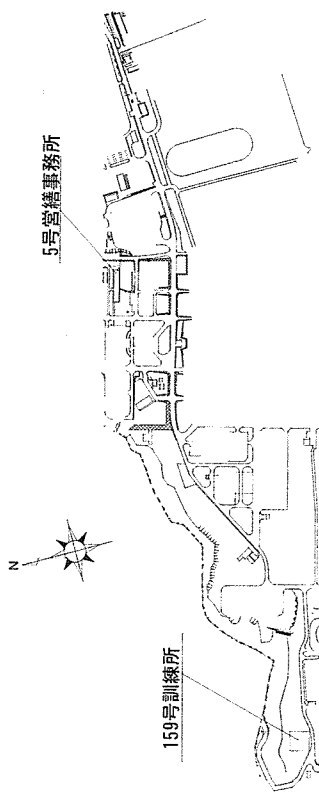
ウ 使用する資材の搬入毎に監督官に報告するものとし、種類別に監督官の検査を受けるものとする。

エ 開閉器盤及び手元開閉器盤は、製作図を提出し、監督官の承認を得るものとする。
オ 本工事における停電の日程等については、事前に監督官と調整するものとする。
カ 工事完了後、絶縁抵抗測定を実施し、その結果を書面で監督官に提出するものとする。

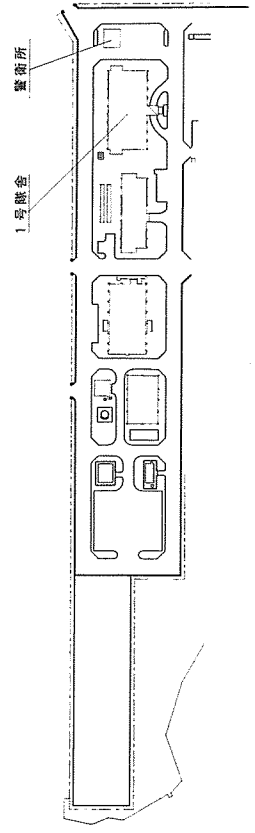
(2) 地中管路工

- ア 既設ハンドホール部には、ダイヤモンドカッター等により配管貫通口を開口し、配管後隙間をパテ等で埋めるものとする。
 - イ 敷設電線管路には、埋設表示シートを設けるものとする。
- ## (3) 土工事
- ア 掘削及び埋戻しは、機械施工を標準とする。ただし、構造物周囲においては、構造物を損傷しないよう、且つ、締固め不足とならないよう人力等にて入念に行う。
 - イ 埋戻しは、砂にて波付硬質ポリエチレン管を被うものとする、また掘削土中の良質発生土を使用するものとし、埋戻し用発生土は、現場付近に集積する。
 - ウ 建設発生土は、監督官の指示する場所(場内)に運搬及び集積するものとする。

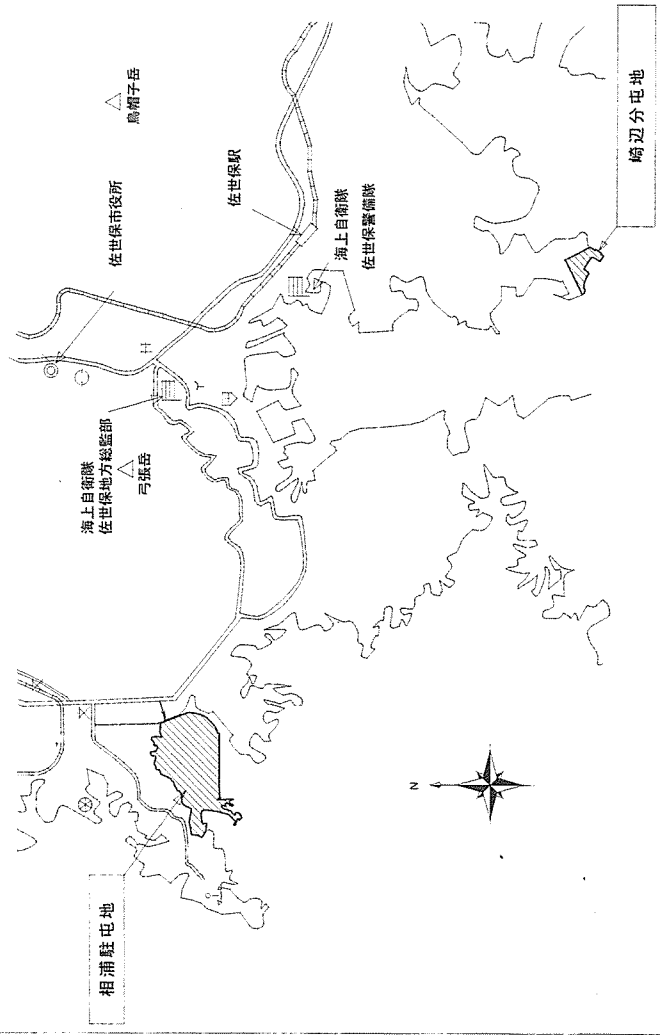
件名	警備システム用電源整備工事			
図面名	仕様書			
編尺	作成年月日	令和7年	月	日
作成者	防衛技官	真浦直樹	福口翔太郎	図面番号
	陸上自衛隊	相浦駐屯地業務隊		2/5



相浦駐屯地配置図 S = 1 / X



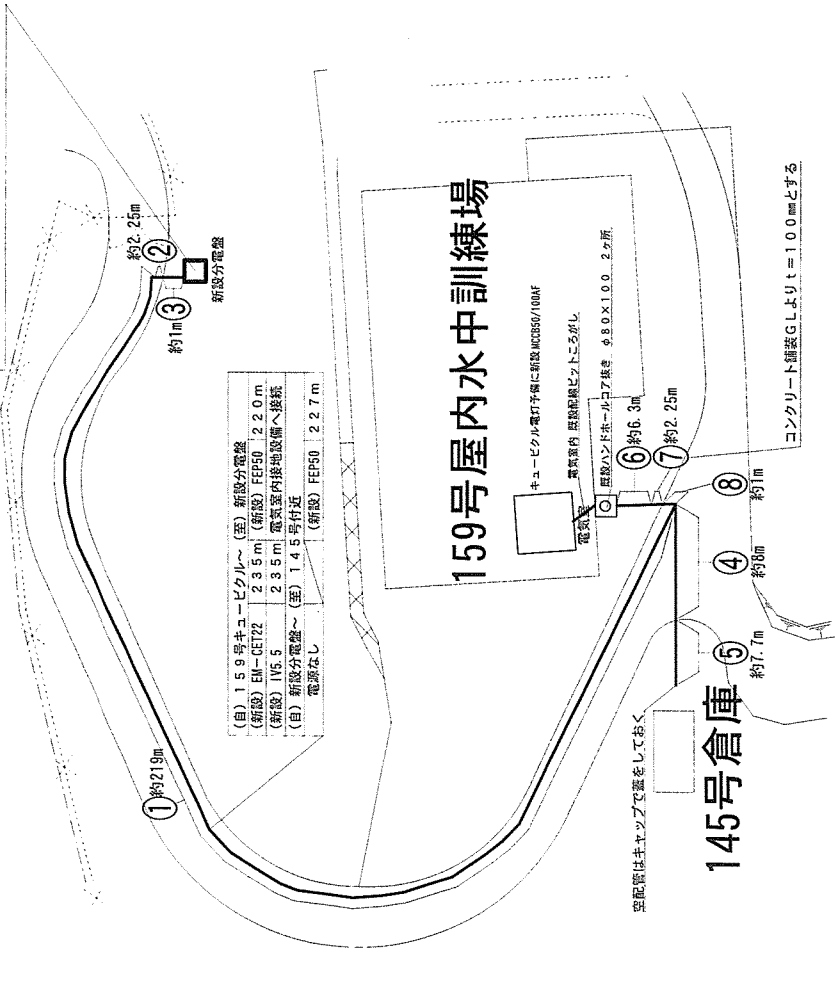
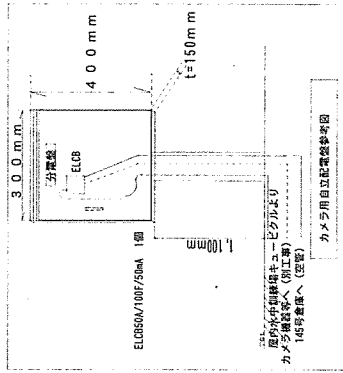
崎辺分屯地配置図 S = 1 / X



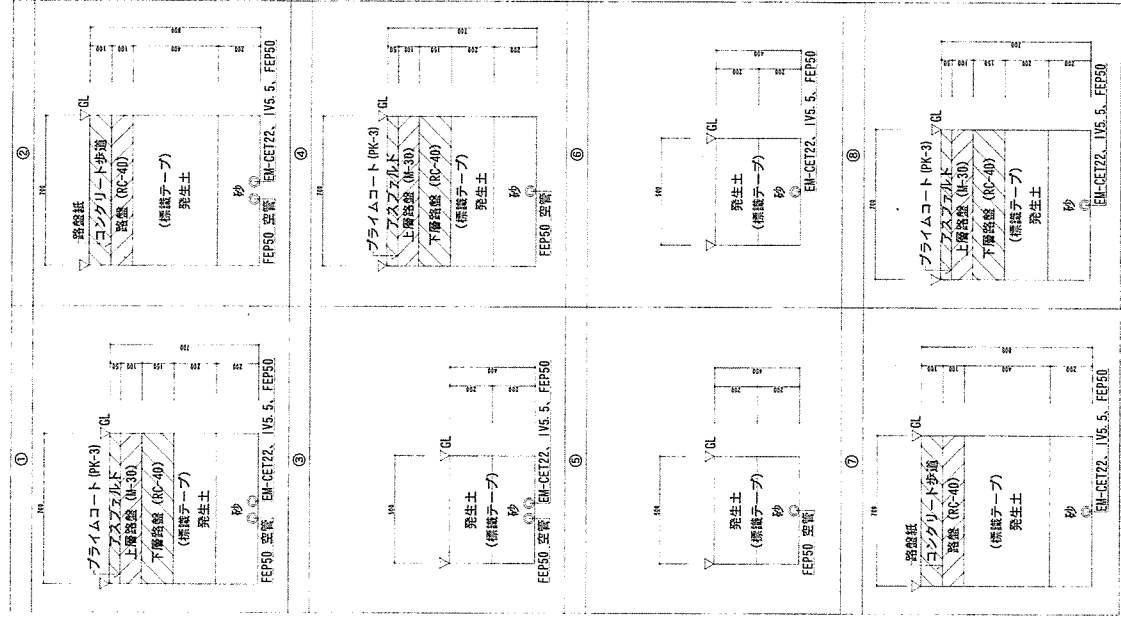
相浦駐屯地及崎辺分屯地案内図 S = 1 / X

件名	整備システム用電源整備工事		
図面名	案内図・配置図		
縮尺	作成年月日	令和7年	月 日
作成者	防衛技官 眞浦直樹 福口翔太郎		
	陸上自衛隊		相浦駐屯地業務隊
			3 / 5

施工箇所	延長数	埋設図	備考
緑地掘削	15.0 m	③⑤⑥	場所は図示
コンクリート掘削	4.50 m	②⑦	場所は図示
アスファルト掘削	220.0 m	①④⑧	場所は図示



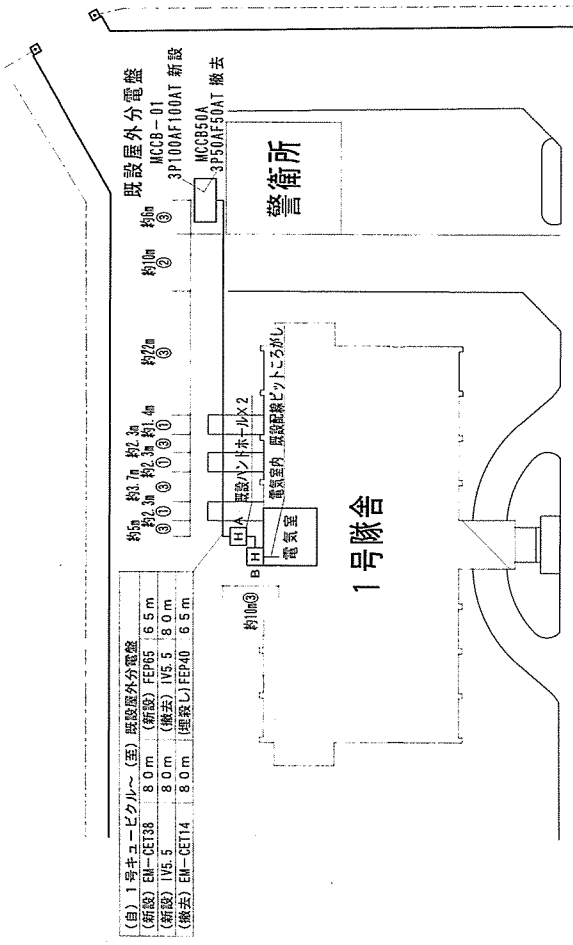
相浦駐屯地警備電源経路図 S=1/X



埋設図 S=1/X

件名	警備システム用電源整備工事		
図面名	相浦駐屯地警備電源経路図、埋設図		
縮尺	作成年月日	令和7年11月	日
作成者	防衛技官	眞浦直樹	福口翔太郎
	陸上自衛隊	相浦駐屯地	地業務隊
			4/5

入門口

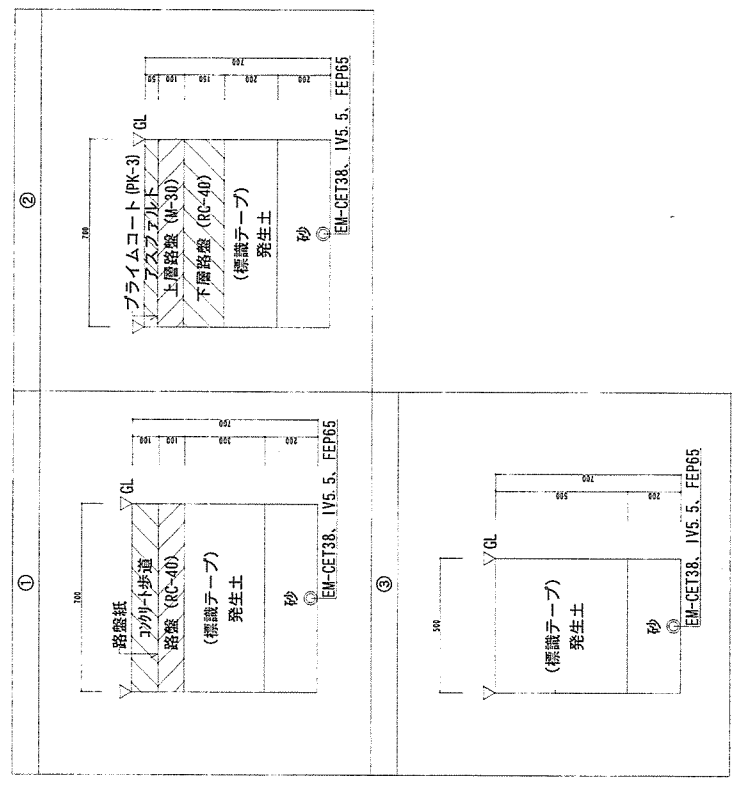


(目)	1号キュービクル~(至)既設屋外分電盤
(新設)	EM-CET38 8.0m (新設) FEP65 6.5m
(新設)	IV5.5 (撤去) IV5.5 8.0m
(撤去)	EM-CET14 8.0m (埋設) FEP40 6.5m

崎辺分屯地警備電源経路図 S=1/X

施工箇所	延長数	埋設図	備考
コンクリート掘削	6.0m	①	場所は図示
アスファルト掘削	10.0m	②	場所は図示
緑地掘削	49.0m	③	場所は図示

ハンドホールA	コア抜き φ100×80	2箇所
ハンドホールB	コア抜き φ100×50	2箇所



埋設図 S=1/X

件名	警備システム用電源整備工事			
図面名	崎辺分屯地警備電源経路図、埋設図			
縮尺		作成年月日	令和7年11月	日
作成者	防衛技官 眞浦直樹	福口翔太郎	図面番号	5/5
	陵上自衛隊	相浦駐屯地業務隊		